

日本図書館協会学校図書館部会 幹事会記録（第 39 期 4 回）

日時：2023 年 11 月 26 日（日） 午後 1 時 30 分～午後 5 時

出欠：高橋恵美子・中村崇・石黒順子・笠川昭治・佐藤千春・仲 明彦・長谷川優子・
甫仮久美子・堀岡秀清・松本美智子・
（委任状による出席）山本敬子

1. 報告・連絡等

1) 代議員総会・理事会・常任理事会等

（1）第 5 回常任理事会(10 月 26 日 14：00～15：30/オンライン併用)（高橋）

○「日本図書館協会未来図書館職員育成事業実施要項(案)」について協議した。

この事業は、日本国内の図書館に勤務する者（常勤非常勤を問わない・学校司書も対象）で、40 歳以下の者に、国内外への学会・研究集会等への参加費及び旅費、国外図書館への短期研修（原則として 1 カ月以内）に要する経費、国内外での図書館運営にかかわる調査研究の経費を支給するというもの。一件の上限は 30 万円以内。2024 年度から 10 年間程度実施し、各年度 50 万から 100 万円程度を見込んでいる。個人による申請の場合は所属機関の長の推薦書が必要。公募の開始時期はまだ確定していない。来年度になるかもしれない。

○「書店・図書館等関係者における対話の場（第 1 回）」について報告された。

○高橋から、代議員定数問題のその後の進捗について質問した。検討委員会の最終の報告書の要旨が 9 月 28 日理事会で報告済みであり、報告書は次回常任理事会で提出すること、各県一人は代議員を出せる内容になるよう定款改正に向けて準備中であること、弁護士との相談も終わっていることなどの回答があった

○常任理事会終了後、15 時 50 分より学校図書館部会（高橋）から、学校図書館職員の制度や状況について説明した。甫仮部会長、佐藤幹事も web で参加。

（2）第 6 回常任理事会(11 月 22 日 14：00～15：00/オンライン併用)（高橋）

○2023 年度通算第 2 回（定時第 2 回）代議員総会の開催について協議した。オンライン参加の代議員の議決権行使について、公益法人協会等の見解も踏まえ、議決権行使可能とする方式で実施したいと考えている旨説明があった。中山弁護士（監事）より、顧問弁護士との確認、定款や規定等でそれができるかどうかの確認をしてほしいとの発言があった。

○代議員定数等検討委員会報告書（最終補訂版・9/30 付）について、次回 12 月理事会で検討し、その後代議員総会等で定款 13 条改正、選挙規程の改正を行うことを協議した。

○「書店・図書館等関係者における対話の場（第 2 回）」について報告された。

○常任理事会終了後、15 時 30 分より、学校図書館部会（高橋）から、学校図書館職員の制度や状況について第 2 回の説明を行った。佐藤幹事も web で参加。

2) 政策企画委員会（11 月 2 日 高橋・松本）

○「書店・図書館等関係者における対話の場」について協議した。

○以前から執行部よりの依頼されている『公立図書館の任務と目標解説 改訂版増補』の「さらなる改訂、または新タイトルによる検討」について協議し、政策企画委員会のメンバーにプラスして何人かのメンバーを加えた組織を作って検討することが望ましいことや、そのまとめ役の候補等について協議した。

○学校図書館関係資料については、事務局の作業待ち。

3) 非正規雇用職員に関する委員会（11 月 7 日 高橋）

○非正規雇用改善のための連絡会を発足させた。10/18 に初会合を開催。学校図書館全国連絡会がオブザーバー参加している。

○学校図書館職員雇用状況調査（自治体向け）については、9/28 現在、74 自治体中 69 自治体か

ら回答を頂いた。集計中。学校図書館職員調査（個人向け）については、調査票の最終調整中。Google フォームにより各個人に入力してもらう方式で行う。正規職員も調査対象である。図書館雑誌 12 月号に協力依頼の記事を掲載予定。12 月から調査受付開始、1 月末日までを予定。関係団体に周知し協力を依頼する予定。部会報でも周知する。

4) 図書館雑誌編集委員会（長谷川）

○「窓」欄は、来年度は学校からは出さない年になる（各館種輪番）。

○12 月号は学校図書館特集号。

5) 図書館年鑑編集委員会（堀岡）

○12/10 頃ころまでに情報収集して提出、1/10 頃までに概況を執筆の予定。

6) 図書紹介事業委員会（笠川・山本）

○今後の掲載予定…12 月号は学校からはなし。1, 2, 3 月号まで原稿依頼済み。4 月号からはこれから依頼する。執筆者の推薦等あればぜひご紹介をお願いしたい。

○12/4(月)に、委員会主催の初めてのイベントを予定している。編集委員のトーク、パネルトーク、等。

7) その他

(1) 施設設備基準ブックレット出版準備担当（長谷川・佐藤・中村）

○施設委員会中井先生にご協力頂いている。設計側からの解説の原稿の素案を頂いた。今後検討して完成させていく。

○10/31 に小学校の建築例を見学した。小中高特支それぞれ見学したことになる。この取材をもとに、事例紹介の原稿を作成したい。

○全体のスケジュールとしては、1 月頃原稿完成、3 月頃事務局提出、来年度内刊行の予定。

2. 学校図書館法 70 周年部会見解について

学校図書館法公布（1953 年）から 70 年目に際し、学校図書館部会として以下の見解をとりまとめ、公表する。（当面、部会報と部会ホームページに掲載する）

（見解文確定後、ここに見解文を入れる）

3. 協会 2023 年度事業報告及び 2024 年度事業計画について(高橋)

部会から執行部に提出する 2024 年度事業計画及び予算調書の案を以下のとおり決定する。

1. 事業計画

(1) 講座・セミナー・研究集会等（日時／名称・内容／場所等）

・ 2024. 8. 4～5／第 52 回夏季研究集会／協会 2F 研修室

- ・未定／学習会（必要に応じて）／未定

(2) 研究・資料収集

- ・非正規雇用職員に関する委員会による学校図書館職員調査への協力
- ・ブックレット『学校図書館施設設備基準 第 2 版』の作成

(3) 図書館振興に係る事業（政策提言、意見表明等）

- ・部科学省等の学校図書館施策に関する提言等
- ・部会報発行（年 3 回）

2. 予算調書

予算調書の内容については、部会代表理事・部会長・会計担当幹事の協議に一任する。

4. 今年度(2023 年度)学校図書館部会第 51 回夏季研究集会について

- ・報告集担当（仲）から進捗状況が報告された。また、発行部数、頒価、送付先の確認を行った。
- ・協会図書館への寄贈については、夏季研報告集及び部会報について、近年の所蔵状況を高橋理事から問い合わせ、欠号を含めて寄贈を行うこととした。

5. 来年度(2024 年度)学校図書館部会第 52 回夏季研究集会について

1) 開催日・会場

（前回幹事会記録）

- 開催候補日 8/4（日）～5（月）
- 開催形態と会場について。会場＋オンラインで検討する。会場は JLA 会館を予定する。
→部会長から、協会事務局に、会場（2 階研修室）と ZOOM の仮押さえ済み。
控え室については、内容確定後に必要あれば予約する。

2) 内容（テーマ）・講師等

- テーマ・講演講師・実践報告の候補等について検討した。次回幹事会で引き続き決定する。

3) その他

- ・全体の構成は、概ね昨年通りを予定する。ただし、講演や報告の順番・日程については、講演者や報告者の都合を伺って調整することもあるとする。
- ・部会報 74 号(12 月発行)に、日程・会場のための告知記事を掲載する…原稿担当：中村

6. 総会関連(総会／総会前の企画？について)

- ・開催日として、2024 年 6 月 1 日（土）午後を予定する。
- ・開催形態は、会場＋web 参加を予定する。
- ・会場は、日本図書館協会会館 2 階研修室を予定する。…予約担当：高橋

7. 部会報の発行予定

○74 号

発行予定…2023 年 12 月

担当…編集＝佐藤＋印刷発送＝中村

締切…11/30

内容…・理事会関係報告、業務執行理事が「司書教諭の充実（専任化）」を主張していることや、部会の対応について（高橋）

- ・『27000 冊ガーデン』紹介記事（甫仮）
- ・学校図書館法 70 周年関連の動き（高橋）
- ・非正規雇用委員会の学校職員調査経過報告（高橋）
- ・学校図書館法 70 周年部会アピール（幹事会）
- ・代議員定数問題の状況報告（中村）
- ・夏季研の日程・会場を告知（中村）

○75 号

発行予定…2024 年 3 月頃

担当…編集＝山本＋印刷発送＝石黒

締切…2/13（その後、2 月末頃までに編集、3 月中に届くように印刷・発送）

内容…・塩見昇氏の本の書評（甫仮から執筆者に依頼済）

- ・各県高校の職員状況（特に会計年度任用職員）
校数、正規職員数、非正規の割合、身分・状況（首都圏と長野）
- ・ビブリオバトル埼玉県大会・10 年の取り組み（石黒）

○76 号 次回検討

発行予定…2024 年 7 月頃

担当…編集＝　　＋印刷発送＝

締切…　　/

内容…・

※部会理事に 30 部送付する。国会図書館にも 2 部送付する。

送付先…100-8924 東京都千代田区永田町 1-10-1 国立国会図書館収集書誌部国内資料課

※JLA の封筒を使うが、発送元（宛先不明の場合の返送先）は別に記載する。

※75 号以後に掲載する、集会・研究会・実践その他の報告などの原稿企画案を、各幹事が各地域で情報収集・執筆交渉する

8. 今年度の今後の幹事会予定

第 5 回 2024 年 2 月 3 日(土) 13:30～17:00 場所・形態：web 会議

以上